

# 長沼町の行政改革に関する 最終答申

平成18年 8月

長沼町行政改革審議会

# 長沼町の行政改革に関する最終答申

## 目 次

はじめに	1
1 補助金・交付金等の見直しについて	2
2 各種使用料・手数料等の見直しについて	2
補助金・交付金等一覧表	3
補助金・交付金等の見直しに関する最終答申	7
各種使用料・手数料等一覧表	20
各種使用料・手数料等の見直しに関する最終答申	22
3 組織・機構の簡素効率化について	30
4 定員管理及び給与の適正化について	32
5 事務事業の抜本的整理・合理化の検討について	33
6 その他行財政改革に関する事項について	36
総 括	38
おわりに	39
長沼町行政改革審議会委員名簿	40
長沼町行政改革審議会開催状況	41

## はじめに

今日、わが国は国と地方の両レベルで社会・経済環境の変化に直面しており、急激に進む少子化社会と人口減少時代の到来、加速する高齢化と超高齢化社会の顕在化、また、高度情報化技術の発展とコミュニティの変容など、これまで経験したことのない社会変化に対応していかななくてはなりません。

こうした中、国においては地方分権を推進する1つの手段として、市町村合併を強力に推進してきましたが、長沼町においては「当面は単独」という自立の道を選択いたしました。

行財政の簡素・効率化を図り、多様な住民ニーズに即応した行政サービスの提供と活力に満ちた地域社会づくりを強力に進めていくために、平成16年8月18日付けをもって町長から長沼町の行政改革について、「1 補助金・交付金等の見直し」、「2 各種使用料・手数料等の見直し」、「3 組織・機構の簡素効率化」、「4 定員管理及び給与の適正化」、「5 事務事業の抜本的整理・合理化の検討」、「6 その他行財政改革に関する事項」の6項目について諮問を受けたところであります。

この諮問を受け、本審議会では平成16年8月18日を第1回とし、その後、計18回にわたり審議を行い、幅広い見地から多角的な意見の交換を行ったところであります。

私たちは審議にあたり、「諮問事項については、結論に至った内容から適宜、中間答申を行い、行政に機敏に対応を求めていくべき」との考えから、平成16年11月に「補助金・交付金等の見直し」、「各種使用料・手数料等の見直し」、平成17年2月に「農業委員（選挙）の定数」、平成17年11月には「組織・機構の簡素効率化」、「定員管理及び給与の適正化」、「事務事業の抜本的整理・合理化の検討」についてそれぞれ中間答申を行い、そして今回、今までの答申内容に「その他行財政改革に関する事項」を含めた「最終答申」を提出するものであります。

社会経済環境の変化に対応した行財政改革への持続的な取組みと着実な目標の実現は、これまで以上に大きな意味をもってまいります。

また、これからのまちづくりは「住民」と「行政」の垣根があっては成立しません。行政に対する町民の理解と協力、町民の参画、町民と行政との協働は不可欠であります。行政は町民に対し情報公開を積極的に行い、長沼町職員全員が主体的な問題意識と努力をもって、本審議会の考え方を基本として具体的な実施計画を策定し、行財政改革を果敢に断行されることを期待するものであります。

## 【答申内容】

### 「1 補助金・交付金等の見直し」について

【平成16年11月 第1次中間答申】

運営費・活動費補助については、その必要性と効果について精査を行い、補助金本来の目的に応じた見直しを行うべきである。また、事業費補助についてもその費用対効果等について検証し、補助制度ごとの見直しに取り組むべきである。（118項目 詳細別紙のとおり）

### 「2 各種使用料・手数料等の見直し」について

【平成16年11月 第1次中間答申】

これからは行政サービスに対する受益者の負担を考えなければならず、基本的に「サービスも有償」とすべきである。

サービス提供に係るコスト、受益者の利用状況等の観点から検証を行い、徹底したコスト削減に向けた取組みを前提に受益者負担の見直しに取り組むべきである。（54項目 詳細別紙のとおり）

## ◎ 付 帯 意 見

- 全体的な経費節減に努めるべき。民間でも経費を節減して経営している中で、行政といえども税金等で運営しているのだから住民理解を得られるような経営をするべきである。
- 使用料等については施設の均一化を図るべきである。
- 古い施設も料金を徴収するというのは時代の流れであり、それを充分理解し、削減を行っていかなければならない。
- 補助金や使用料等について今まで交付を受けたり、無料で使用していたりしていたが、今後においては自分の身を切る思いで進んでいかなければならない。

また、これからは行政サービスに対する受益者の対価を考えなければならない。対価に対する支払い義務は当たり前の時代となってきた。無料は無制限ではないことから行政も住民も変わらなければならない。

## 補助金・交付金等一覧表

番号	所管課	事業名（補助金等名称）	交付団体名	検討結果
1	総務政策課	行政区事務費交付金	各行政区	見直し
2	総務政策課	行政区事務費交付金	地区区長会	見直し
3	総務政策課	行政区事務費交付金（行政懇談会開催経費補助金）	各行政区	見直し
4	総務政策課	各種団体負担金及び補助金	長沼町水祭り奉賛会	継続
5	総務政策課	各種団体負担金及び補助金	長沼町自衛隊協力会	継続
6	総務政策課	各種団体負担金及び補助金	連合北海道長沼連合	見直し
7	総務政策課	各種団体負担金及び補助金	長沼町報徳社	見直し
8	総務政策課	各種団体負担金及び補助金	長沼町連合区長会	見直し
9	総務政策課	職員福利厚生会補助金	長沼町役場職員福利厚生会	見直し
10	総務政策課	まおいネット町民ネットワーク利用料助成金	長沼町民	継続
11	総務政策課	長沼町ごみステーション設置事業	設置行政区	継続
12	総務政策課	公衆浴場運営経費及び助成金	公衆浴場長沼湯	見直し
13	総務政策課	長沼町交通安全協会補助金	長沼町交通安全協会	継続
14	総務政策課	長沼町暴力追放運動推進補助金	長沼町暴力追放運動推進協議会	継続
15	総務政策課	長沼町防犯協会補助金	長沼町防犯協会	継続
16	総務政策課	長沼町納税貯蓄組合連合会補助金	長沼町納税貯蓄組合連合会	見直し
17	総務政策課	長沼町納税貯蓄組合補助金	長沼町納税貯蓄組合	見直し
18	保健福祉課	高齢者在宅福祉支援事業	70歳以上の高齢者と同居者	見直し
19	保健福祉課	高齢者祝金（品）贈呈事業	100歳以上	見直し
20	保健福祉課	寝たきり老人等介護手当支給事業	寝たきり痴呆介護者	継続
21	保健福祉課	長沼町身体障害者ハイヤー料金助成事業	身体障害手帳1・2級者	継続
22	保健福祉課	人工透析患者通院費助成事業	難病患者及び人工透析患者	継続
23	保健福祉課	難病患者通院費助成事業	難病患者及び人工透析患者	継続
24	保健福祉課	長沼町身体障害者用自動車運転免許取得費助成事業	身体障害のある者	見直し
25	保健福祉課	優しさの住まいづくり奨励事業	高齢者・障害者住宅	見直し
26	保健福祉課	迎光園マオイ「ほっと」スティ入所費用助成事業	介護保険短期入所者	継続
27	保健福祉課	長沼町生きがい「ほっと」ヘルパー利用料助成事業	ホームヘルプサービスを受ける者	継続
28	保健福祉課	長沼町生きがい「ほっと」デイサービス利用料助成事業	1人暮らし高齢者	見直し
29	保健福祉課	民生委員児童委員協議会補助金	長沼町民生委員児童委員協議会	見直し
30	保健福祉課	社会福祉協議会補助金	長沼町社会福祉協議会	継続

## 補助金・交付金等一覧表

番号	所管課	事業名（補助金等名称）	交付団体名	検討結果
31	保健福祉課	身障福祉協会補助金	長沼町身障福祉協会	見直し
32	保健福祉課	遺族会補助金	長沼町遺族会	見直し
33	保健福祉課	高齢者事業団育成事業	長沼町高齢者事業団	継 続
34	保健福祉課	老人クラブ活動促進事業	長沼町老人クラブ連合会・単体会	見直し
35	保健福祉課	社会福祉法人迎光会補助金	社会福祉法人迎光会	継 続
36	保健福祉課	福祉バス借上料助成事業	身障福祉協会 他 福祉団体	継 続
37	保健福祉課	長沼町地域医療対策協議会負担金	長沼町地域医療対策協議会	継 続
38	保健福祉課	長沼町訪問看護交通費助成事業	長沼町訪問看護ステーション	継 続
39	産業振興課	空知南西部地区農業対策推進協議会負担金	空知南西部地区農業対策推進協議会	見直し
40	産業振興課	長沼町園芸組合連合会補助金	長沼町園芸組合連合会	見直し
41	産業振興課	長沼町クリーンライス生産協議会補助金	長沼町クリーンライス生産協議会	見直し
42	産業振興課	長沼町玉葱振興会補助金	長沼町玉葱振興会	見直し
43	産業振興課	長沼町花き生産組合補助金	長沼町花き生産組合	見直し
44	産業振興課	長沼町4Hクラブ補助金	長沼町4Hクラブ	見直し
45	産業振興課	長沼町農民協議会補助金	長沼町農民協議会	見直し
46	産業振興課	長沼町クリーン農業推進協議会負担金	長沼町クリーン農業推進協議会	見直し
47	産業振興課	長沼町酪農ヘルパー組合補助金	長沼町酪農ヘルパー組合	見直し
48	産業振興課	長沼町養豚協会補助金	長沼町養豚協会	見直し
49	産業振興課	長沼町馬事協同組合補助金	長沼町馬事協同組合	見直し
50	産業振興課	南空知農業共済組合家畜診療所運営費補助金	南空知農業共済組合	見直し
51	産業振興課	長沼町新規参入農業者誘致等特別対策補助金	新規就農者（個人）	継 続
52	産業振興課	21世紀アグリ・チャレンジモデル事業	JAながぬま他団体及び農業者	見直し
53	産業振興課	長沼町農産加工品プロジェクト補助金	農産加工品グループ	見直し
54	産業振興課	農業用廃プラスチック処理支援事業補助金	ながぬま農業協同組合	見直し
55	産業振興課	新農業振興支援事業	ながぬま農業協同組合	継 続
56	産業振興課	中山間地域総合対策事業補助金	対象行政区	継 続
57	産業振興課	農業花嫁対策推進事業補助金	長沼町花嫁対策推進協議会	見直し
58	産業振興課	天災資金利子補給事業	ながぬま農協	継 続
59	産業振興課	農家経済安定支援資金利子補給事業	ながぬま農協	継 続
60	産業振興課	再建農家負債対策資金利子補給事業	ながぬま農協	継 続

## 補助金・交付金等一覧表

番号	所管課	事業名（補助金等名称）	交付団体名	検討結果
61	産業振興課	農業経営基盤強化資金利子補給事業	ながぬま・サツラク農協 他銀行	継 続
62	産業振興課	観光協会補助金	長沼町観光協会	見直し
63	産業振興課	ながぬまマオイ夢祭り事業補助金	ながぬまマオイ夢祭り実行委員会	継 続
64	産業振興課	長沼町納涼盆踊り事業補助金	長沼町納涼盆踊り大会	継 続
65	産業振興課	長沼町料飲店組合盆踊り事業補助金	長沼町料飲店組合	見直し
66	産業振興課	長沼町農産物直売所出店団体連絡協議会補助金	長沼町農産物直売所出店団体連絡協議会	見直し
67	産業振興課	商工業後継者育成事業	商工会青年部	見直し
68	産業振興課	商工業花嫁対策推進事業	商工業後継者	見直し
69	産業振興課	中小企業特別融資利子等補給事業	長沼町商工会	継 続
70	産業振興課	中小企業経営安定緊急対策融資利子補給事業	長沼町商工会	継 続
71	産業振興課	商工会補助金	長沼町商工会	継 続
72	都市整備課	融雪施設設置事業補助金	長沼町民	見直し
73	都市整備課	行政区除雪補助金	10行政区	継 続
74	都市整備課	光のネットワークづくり事業	各行政区	継 続
75	都市整備課	道路照明灯施設維持補修費	各行政区等	継 続
76	都市整備課	各種団体補助金	千歳川治水対策促進期成会	見直し
77	都市整備課	各種団体補助金	南9号川水害対策促進期成会	見直し
78	都市整備課	各種団体補助金	南6号川総合改修促進期成会	見直し
79	都市整備課	各種団体補助金	馬追運河治水対策協議会	見直し
80	都市整備課	長沼町合併処理浄化槽設置整備事業補助金	申請者	継 続
81	都市整備課	水洗便所改造等資金貸付金利子補給補助金	申請者（合併処理浄化槽）	継 続
82	都市整備課	水洗便所改造等補助金	申請者（公共下水道）	継 続
83	都市整備課	水洗便所改造等資金貸付金利子補給補助金	申請者（公共下水道）	継 続
84	都市整備課	水洗便所改造等資金貸付金利子補給補助金	申請者（農業集落排水）	継 続
85	議会	長沼町議会政務調査費交付金	長沼町議会議員	見直し
86	農業委員会	水稲作況調査交付金	南空知農業共済組合	見直し
87	教育課	長沼町幼稚園就園奨励費補助金	私立幼稚園に通う園児のいる世帯	継 続
88	教育課	長沼町校長会補助金	長沼町校長会	見直し
89	教育課	長沼町教頭会補助金	長沼町教頭会	見直し
90	教育課	長沼町奨学振興会育英事業助成金	長沼町奨学振興会	継 続

## 補助金・交付金等一覧表

番号	所管課	事業名（補助金等名称）	交付団体名	検討結果
91	教育課	北海道立長沼高等学校教育振興会助成金	北海道立長沼高等学校教育振興会	継 続
92	教育課	長沼町教育研究協議会事業	長沼町教育研究協議会	継 続
93	教育課	長沼町情報教育協議会事業	長沼町情報教育協議会	継 続
94	教育課	長沼町生徒指導連絡協議会に対する交付金	長沼町生徒指導連絡協議会	継 続
95	教育課	学校公開授業研究会の開催に関わる助成金	長沼町内小中学校	継 続
96	教育課	総合的な学習の時間の活動に係る助成金	長沼町内小中学校	継 続
97	教育課	遠距離通学費補助金	支給対象保護者	継 続
98	教育課	ながぬまワワ-マワリ推進協議会交付金	ながぬまワワ-マワリ推進協議会	見直し
99	教育課	女性連絡協議会補助金	長沼町女性連絡協議会	見直し
100	教育課	PTA連合会補助金	長沼町PTA連合会	見直し
101	教育課	長沼町青少年育成協議会補助金	長沼町青少年育成協議会	見直し
102	教育課	長沼町青少年育成町民会議補助金	長沼町青少年育成町民会議	見直し
103	教育課	長沼町青年団体協議会補助金	長沼町青年団体協議会	見直し
104	教育課	長沼町民文化祭実行委員会補助金	長沼町民文化祭実行委員会	継 続
105	教育課	長沼町文化協会補助金	長沼町文化協会	見直し
106	教育課	長沼町田植歌おどり保存会補助金	長沼町田植歌おどり保存会	継 続
107	教育課	長沼町百年太鼓保存会補助金	長沼町百年太鼓保存会	継 続
108	教育課	長沼町勇獅子舞保存会補助金	長沼町勇獅子舞保存会	継 続
109	教育課	長沼町体育協会補助金	長沼町体育協会	見直し
110	教育課	長沼町スポーツ少年団本部補助金	長沼町スポーツ少年団本部	見直し
111	教育課	北部地区体育振興協議会補助金	北部地区体育振興協議会	見直し
112	教育課	舞鶴スポーツ振興会補助金	舞鶴スポーツ振興会	見直し
113	教育課	全町区対抗親睦パークゴルフ大会交付金	全町区対抗親睦パークゴルフ大会実行委員会	継 続
114	教育課	長沼スキー場祭りに係る交付金	長沼スキー場祭り実行委員会	見直し
115	保健福祉課	福祉バス借上料助成事業	更正保護女性会	継 続
116	保健福祉課	人権擁護委員協議会長沼分区補助金	人権擁護委員協議会長沼分区	継 続
117	保健福祉課	日本赤十字社長沼分区補助金	日本赤十字社長沼分区	継 続
118	保健福祉課	保護司会長沼分区補助金	保護司会長沼分区	継 続

計 継 続・・・ 57  
 見直し・・・ 61



## 補助金・交付金等の見直しに関する最終答申

1	行政区事務費交付金（見直し）
・ 農家戸数が減少し世帯数の差が大きいため、行政区の見直しを検討し、効率化を図り交付金の削減（交付基準の見直し等）をするべきである。	
2	行政区事務費交付金（見直し）
・ 均等割、行政区数割のみとし、研修補助については削減するべきである。 また、連合区長会との一本化も検討するべきである。	
3	行政区事務費交付金（行政懇談会開催経費補助金）（見直し）
・ 町外研修を町内研修にし、経費の削減を図るべきである。	
4	各種団体負担金及び補助金（長沼町水祭り奉賛会）（継続）
・ 事業の継続は妥当と考えるが、より効率化を図り、補助金の削減に資するべきである。	
5	各種団体負担金及び補助金（長沼町自衛隊協力会）（継続）
・ 事業の継続は妥当と考えるが、より効率化を図り、補助金の削減に資するべきである。	
6	各種団体負担金及び補助金（連合北海道長沼連合）（見直し）
・ 廃止に向け大幅な削減を図るべきである。	
7	各種団体負担金及び補助金（長沼町報徳社）（見直し）
・ 繰越金が補助金を上回っており、団体としては当分の間、自立して運営することは可能と考えられ、購読料等、自助努力により経費の節減が充分可能と考えられるため、大幅な補助金削減をすべきである。	
8	各種団体負担金及び補助金（長沼町連合区長会）（見直し）
・ 地区区長会との一体化を検討した中で削減し、補助するべきである。	

## 補助金・交付金等の見直しに関する最終答申

9	職員福利厚生会補助金（見直し）
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 近隣町村との比較を検討した中で、減額等見直しをするべきである。</li> </ul>
10	まおいネット町民ネットワーク利用料助成金（継続）
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 事業の継続は妥当と考える。</li> </ul>
11	長沼町ごみステーション設置事業（継続）
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 事業の継続は妥当と考える。</li> </ul>
12	公衆浴場運営経費及び助成金（見直し）
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 入浴料は現在、高齢者等は無料となっているが、有料化するべきである。</li> </ul>
13	長沼町交通安全協会補助金（継続）
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 事業の継続は妥当と考えるが、より効率化を図り、補助金の削減に資するべきである。</li> </ul>
14	長沼町暴力追放運動推進補助金（継続）
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 事業の継続は妥当と考えるが、より効率化を図り、補助金の削減に資するべきである。</li> </ul>
15	長沼町防犯協会補助金（継続）
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 事業の継続は妥当と考えるが、繰越金が補助金より多いため、補助金額については検討するべきである。</li> </ul>
16	長沼町納税貯蓄組合連合会補助金（見直し）
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 各納税貯蓄組合報奨金も含めて廃止に向けて見直しするべきである。</li> </ul>
17	長沼町納税貯蓄組合補助金（見直し）
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 各納税貯蓄組合報奨金も含めて廃止に向けて見直しするべきである。</li> </ul>

## 補助金・交付金等の見直しに関する最終答申

18	高齢者在宅福祉支援事業（見直し）
・ 交付基準等を見直し、経費の削減を図るべきである。	
【改革の具体案】	
「70歳以上の高齢者と同居している者に交付する」を「要介護認定において要支援以上に認定された者と同居している者に交付する」とする。	
19	高齢者祝金（品）贈呈事業（見直し）
・ 事業内容を見直し、経費の削減を図るべきである。	
【改革の具体案】	
祝金 100 万円については、廃止を視野に減額し祝品のみとする。	
20	寝たきり老人等介護手当支給事業（継続）
・ 事業の継続は妥当と考えるが、より経費の削減を図るべきである。	
21	長沼町身体障害者ハイヤー料金助成事業（継続）
・ 事業の継続は妥当と考えるが、より経費の削減を図るべきである。	
【改革の具体案】	
「身体障害者手帳 1・2 級の者」を「下肢、体幹、視覚の 1、2 級の身体障害者」とする。	
22	人工透析患者通院費助成事業（継続）
・ 事業の継続は妥当と考えるが、より経費の削減を図るべきである。	
【改革の具体案】要綱の検討「北海道と同じ所得制限を設ける」に見直す。	
23	難病患者通院費助成事業（継続）
・ 事業の継続は妥当と考えるが、より経費の削減を図るべきである。	
【改革の具体案】要綱の検討「所得制限を設ける」に見直す。	

## 補助金・交付金等の見直しに関する最終答申

24	長沼町身体障害者用自動車運転免許取得費助成事業（見直し）
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 所得制限を設ける等、要綱の検討をするべきである。</li> </ul>
25	優しさの住まいづくり奨励事業（見直し）
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 所得制限を設ける等、要綱の検討をするべきである。</li> </ul>
26	迎光園マオイ「ほっと」スティ入所費用助成事業（継続）
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 事業の継続は妥当と考える。</li> </ul>
27	長沼町生きがい「ほっと」ヘルパー利用料助成事業（継続）
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 事業の継続は妥当と考えるが、利用者負担（現在は1割で合っているが将来において2割・3割となることが予想される）については介護保険と合わすべきである。</li> </ul>
28	長沼町生きがい「ほっと」データベース利用料助成事業（見直し）
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 事業の継続は妥当と考えるが、利用者負担（現在は1割で合っているが将来において2割・3割となることが予想される）については介護保険と合わすべきである。</li> </ul>
29	民生委員児童委員協議会補助金（見直し）
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 研修事業について検討するべきである。</li> </ul>
30	社会福祉協議会補助金（継続）
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 事業の継続は妥当と考えるが、今後においては自助努力を求め、補助金の削減に努めるべきである。</li> </ul>
31	身障福祉協会補助金（見直し）
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 今後においては自助努力を求め、補助金の削減に努めるべきである。</li> </ul>

## 補助金・交付金等の見直しに関する最終答申

32	遺族会補助金（見直し）
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 近隣町村と比較し、減額の方向で見直しするべきである。</li> </ul>
33	高齢者事業団育成事業（継続）
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 平成 16 年度から道補助 700 千円、雑入 800 千円（家賃代）で一般財源はゼロなので、道補助がある間は継続とするべきである。</li> </ul>
34	老人クラブ活動促進事業（見直し）
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 連合会・単体会共に自助努力を求め、補助金の削減に努めるべきである。</li> </ul>
35	社会福祉法人迎光会補助金（継続）
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 事業の継続は妥当と考える。</li> </ul>
36	福祉バス借上料助成事業（継続）
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 福祉バス購入の代案として決定したものであり、バス購入、維持管理より財政的負担が少ないため、事業の継続は妥当と考える。</li> </ul>
37	長沼町地域医療対策協議会負担金（継続）
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 事業の継続は妥当と考えるが、今後においては、自助努力を求め、負担金の削減に努めるべきである。</li> </ul>
38	長沼町訪問看護交通費助成事業（継続）
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 事業の継続は妥当と考えるが、今後においては「所得制限を設ける」等、更なる見直しを行うべきである。</li> </ul>
39	空知南西部地区農業対策推進協議会負担金（見直し）
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 構成団体において、事業内容を精査し経費の削減を図るべきである。</li> </ul>

## 補助金・交付金等の見直しに関する最終答申

40	長沼町園芸組合連合会補助金（見直し）
	<ul style="list-style-type: none"> <li>町財政状況を勘案し補助基準見直し等、減額を図るべきである。</li> </ul>
41	長沼町クリーンライス生産協議会補助金（見直し）
	<ul style="list-style-type: none"> <li>町財政状況を勘案し補助基準見直し等、減額を図るべきである。</li> </ul>
42	長沼町玉葱振興会補助金（見直し）
	<ul style="list-style-type: none"> <li>町財政状況を勘案し補助基準見直し等、減額を図るべきである。</li> </ul>
43	長沼町花き生産組合補助金（見直し）
	<ul style="list-style-type: none"> <li>町財政状況を勘案し補助基準見直し等、減額を図るべきである。</li> </ul>
44	長沼町 4H クラブ補助金（見直し）
	<ul style="list-style-type: none"> <li>後継者育成は必要だが、財政状況を勘案し補助基準見直し等、減額を図るべきである。</li> </ul>
45	長沼町農民協議会補助金（見直し）
	<ul style="list-style-type: none"> <li>町財政状況を勘案し、減額を図るべきである。</li> </ul>
46	長沼町クリーン農業推進協議会負担金（見直し）
	<ul style="list-style-type: none"> <li>継続は妥当と考えるが、事業内容の更なる精査をするべきである。</li> </ul>
47	長沼町酪農ヘルパー組合補助金（見直し）
	<ul style="list-style-type: none"> <li>町財政状況を勘案し、減額を図るべきである。</li> </ul>
48	長沼町養豚協会補助金（見直し）
	<ul style="list-style-type: none"> <li>町財政状況を勘案し、減額を図り最終的に廃止を検討するべきである。</li> </ul>
49	長沼町馬事協同組合補助金（見直し）
	<ul style="list-style-type: none"> <li>町財政状況を勘案し、減額を図り最終的に廃止を検討するべきである。</li> </ul>

## 補助金・交付金等の見直しに関する最終答申

50	南空知農業共済組合家畜診療所運営費補助金（見直し）
	<ul style="list-style-type: none"> <li>関係町と協議し、削減について検討するべきである。</li> </ul>
51	長沼町新規参入農業者誘致等特別対策補助金（継続）
	<ul style="list-style-type: none"> <li>事業の継続は妥当と考えるが、助成内容の精査をするべきである。</li> </ul>
52	21世紀アグリ・チャレンジモデル事業（見直し）
	<ul style="list-style-type: none"> <li>補助年限を区切り、新たな新規作物に対し、補助を行うべきである。</li> </ul>
53	長沼町農産加工品プロジェクト補助金（見直し）
	<ul style="list-style-type: none"> <li>今後において、商品化の実現に向けた補助事業に移行を検討するべきである。</li> </ul>
54	農業用廃プラスチック処理支援事業補助金（見直し）
	<ul style="list-style-type: none"> <li>町財政状況を勘案し、減額を図るべきである。</li> </ul>
55	新農業振興支援事業（継続）
	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成17年度終了により、事業の継続は妥当と考える。</li> </ul>
56	中山間地域総合対策事業補助金（継続）
	<ul style="list-style-type: none"> <li>事業の継続は妥当と考える。</li> </ul>
57	農業花嫁対策推進事業補助金（見直し）
	<ul style="list-style-type: none"> <li>結婚記念品は残し、1周年・10周年の祝い金は廃止するべきである。</li> </ul>
58	天災資金利子補給事業（継続）
	<ul style="list-style-type: none"> <li>事業の継続は妥当と考える。</li> </ul>
59	農家経済安定支援資金利子補給事業（継続）
	<ul style="list-style-type: none"> <li>事業の継続は妥当と考える。</li> </ul>
60	再建農家負債対策資金利子補給事業（継続）
	<ul style="list-style-type: none"> <li>事業の継続は妥当と考える。</li> </ul>

## 補助金・交付金等の見直しに関する最終答申

61	農業経営基盤強化資金利子補給事業（継続）
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 事業の継続は妥当と考える。</li> </ul>
62	観光協会補助金（見直し）
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 農業・商業との連携を密にし、事業を推進するべきである。</li> </ul>
63	ながぬまマオイ夢祭り事業補助金（継続）
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 事業の継続は妥当と考えるが、内容を充分精査すべきである。</li> </ul>
64	長沼町納涼盆踊り事業補助金（継続）
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 事業の継続は妥当と考える。</li> </ul>
65	長沼町料飲店組合盆踊り事業補助金（見直し）
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 町財政状況を勘案し、減額を図るべきである。</li> </ul>
66	長沼町農産物直売所出店団体連絡協議会補助金（見直し）
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 町財政状況を勘案し、減額を図るべきである。</li> <li>・ 今後においては、目的の共通している団体間の連携を図るべきである。</li> </ul>
67	商工業後継者育成事業（見直し）
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 町財政計画に基づき、事業を行うべきである。</li> </ul>
68	商工業花嫁対策推進事業（見直し）
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 結婚記念品は残し、1周年・10周年の祝い金は廃止するべきである。</li> </ul>
69	中小企業特別融資利子等補給事業（継続）
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 事業の継続は妥当と考える。</li> </ul>
70	中小企業経営安定緊急対策融資利子補給事業（継続）
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 事業の継続は妥当と考える。</li> </ul>



## 補助金・交付金等の見直しに関する最終答申

71	商工会補助金（継続）
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 事業の継続は妥当と考えるが、内容を充分精査すべきである。</li> </ul>
72	融雪施設設置事業補助金（見直し）
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 町財政計画に基づき、事業を行うべきである。</li> </ul>
73	行政区除雪補助金（継続）
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 事業の継続は妥当と考えるが、内容を充分精査すべきである。</li> </ul>
74	光のネットワークづくり事業（継続）
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 事業の継続は妥当と考えるが、内容を充分精査すべきである。</li> </ul>
75	道路照明灯施設維持補修費（継続）
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 事業の継続は妥当と考えるが、内容を充分精査すべきである。</li> </ul>
76	各種団体補助金（千歳川治水対策促進期成会）（見直し）
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 繰越金が補助金を上回っており、今後においては補助基準の明確化等、内容を充分精査すべきである。</li> </ul>
77	各種団体補助金（南9号川水害対策期成会）（見直し）
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 繰越金が補助金を上回っており、今後においては補助基準の明確化等、内容を充分精査すべきである。</li> </ul>
78	各種団体補助金（南6号川総合改修促進期成会）（見直し）
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 繰越金が補助金を上回っており、今後においては補助基準の明確化等、内容を充分精査すべきである。</li> </ul>
79	各種団体補助金（馬追運河治水対策協議会）（見直し）
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 補助基準の明確化等、内容を充分精査すべきである。</li> </ul>

## 補助金・交付金等の見直しに関する最終答申

80	長沼町合併処理浄化槽設置整備事業補助金（継続）
	<ul style="list-style-type: none"> <li>環境整備のため事業の継続は妥当と考える。</li> </ul>
81	水洗便所改造等資金貸付金利子補給補助金（継続）
	<ul style="list-style-type: none"> <li>環境整備のため事業の継続は妥当と考える。</li> </ul>
82	水洗便所改造等補助金（継続）
	<ul style="list-style-type: none"> <li>環境整備のため事業の継続は妥当と考える。</li> </ul>
83	水洗便所改造等資金貸付金利子補給補助金（継続）
	<ul style="list-style-type: none"> <li>環境整備のため事業の継続は妥当と考える。</li> </ul>
84	水洗便所改造等資金貸付金利子補給補助金（継続）
	<ul style="list-style-type: none"> <li>環境整備のため事業の継続は妥当と考える。</li> </ul>
85	長沼町議会政務調査費交付金（見直し）
	<ul style="list-style-type: none"> <li>効率的な政務調査を通じ、より住民福祉の向上に努められたい。</li> </ul>
86	水稲作況調査交付金（見直し）
	<ul style="list-style-type: none"> <li>関係市町と十分な協議が必要である。</li> </ul>
87	長沼町幼稚園就園奨励費補助金（継続）
	<ul style="list-style-type: none"> <li>事業の継続は妥当と考える。</li> </ul>
88	長沼町校長会補助金（見直し）
	<ul style="list-style-type: none"> <li>町財政状況を勘案し、減額を図るべきである。</li> </ul>
89	長沼町教頭会補助金（見直し）
	<ul style="list-style-type: none"> <li>町財政状況を勘案し、減額を図るべきである。</li> </ul>

## 補助金・交付金等の見直しに関する最終答申

90	長沼町奨学振興会育英事業助成金（継続）
	・ 事業の継続は妥当と考える。
91	北海道立長沼高等学校教育振興会助成金（継続）
	・ 事業の継続は妥当と考える。
92	長沼町教育研究協議会事業（継続）
	・ さらなる内容精査を充分行い、よりよい事業とするべきである。
93	長沼町情報教育協議会事業（継続）
	・ さらなる内容精査を充分行い、よりよい事業とするべきである。
94	長沼町生徒指導連絡協議会に対する交付金（継続）
	・ さらなる内容精査を充分行い、よりよい事業とするべきである。
95	学校公開授業研究会の開催に関わる助成金（継続）
	・ さらなる内容精査を充分行い、よりよい事業とするべきである。
96	総合的な学習の時間の活動に係る助成金（継続）
	・ さらなる内容精査を充分行い、よりよい事業とするべきである。
97	遠距離通学費補助金（継続）
	・ スクールバスの効率の良い運営が必要である。
98	ながぬまワーカー推進協議会交付金（見直し）
	・ 事業内容を精査し、減額の方角に向かうべきである。
99	女性連絡協議会補助金（見直し）
	・ 事業内容を精査し、減額の方角に向かうべきである。

## 補助金・交付金等の見直しに関する最終答申

100	PTA 連合会補助金（見直し）
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 事業内容を精査し、減額の方角に向かうべきである。</li> </ul>
101	長沼町青少年育成協議会補助金（見直し）
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 長沼町青少年育成町民会議との組織の統一を図り、スリム化を検討するべきである。</li> </ul>
102	長沼町青少年育成町民会議補助金（見直し）
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 長沼町青少年育成協議会との組織の統一を図り、スリム化を検討するべきである。</li> </ul>
103	長沼町青年団体協議会補助金（見直し）
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 後継者育成は必要だが、財政状況を勘案し補助基準見直し等、減額を図るべきである。</li> </ul>
104	長沼町民文化祭実行委員会補助金（継続）
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 事業の継続は妥当と考えるが、内容を充分精査すべきである。</li> </ul>
105	長沼町文化協会補助金（見直し）
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 町の財政状況に応じて、減額するべきである。</li> </ul>
106	長沼町田植歌おどり保存会補助金（継続）
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 内容を充分精査し、さらなる後継者づくりを推進するべきである。</li> </ul>
107	長沼町百年太鼓保存会補助金（継続）
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 内容を充分精査し、さらなる後継者づくりを推進するべきである。</li> </ul>
108	長沼町勇獅子舞保存会補助金（継続）
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 内容を充分精査し、さらなる後継者づくりを推進するべきである。</li> </ul>

## 補助金・交付金等の見直しに関する最終答申

109	長沼町体育協会補助金（見直し）
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 事業内容を充分精査し、町の財政状況に応じて、減額するべきである。</li> </ul>
110	長沼町スポーツ少年団本部補助金（見直し）
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 事業内容を充分精査し、町の財政状況に応じて、減額するべきである。</li> </ul>
111	北部地区体育振興協議会補助金（見直し）
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 町の財政状況に応じて、減額するべきである。</li> </ul>
112	舞鶴スポーツ振興会補助金（見直し）
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 町の財政状況に応じて、減額するべきである。</li> </ul>
113	全町区対抗親睦パークゴルフ大会交付金（継続）
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 町財政計画に基づき事業を行い、今後は更なる事業の活性化を図るべきである。</li> </ul>
114	長沼スキー場祭りに係る交付金（見直し）
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 町の財政状況に応じて、減額するべきである。</li> </ul>
115	福祉バス借上料助成事業（継続）
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 事業の継続は妥当と考えるが、内容を充分精査すべきである。</li> </ul>
116	人権擁護委員協議会長沼分区補助金（継続）
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 事業の継続は妥当と考えるが、内容を充分精査すべきである。</li> </ul>
117	日本赤十字社長沼分区補助金（継続）
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 事業の継続は妥当と考えるが、内容を充分精査すべきである。</li> </ul>
118	保護司会長沼分区補助金（継続）
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 事業の継続は妥当と考えるが、内容を充分精査すべきである。</li> </ul>

## 各種使用料・手数料等一覧表

番号	所管課	名 称
1	総務政策課	長沼ふれあいターミナル使用料
2	総務政策課	まおいネット変換機等賃借及び負担金
3	総務政策課	諸証明交付手数料
4	総務政策課	畜犬登録手数料
5	総務政策課	墓地管理手数料
6	総務政策課	墓地使用料
7	総務政策課	諸証明交付手数料
8	保健福祉課	総合保健福祉センター使用料
9	保健福祉課	長沼町温泉等使用料助成事業
10	産業振興課	穀類乾燥調整貯蔵施設使用料
11	産業振興課	農村広場使用料
12	産業振興課	加工センター一般開放時使用料
13	産業振興課	コンポスト売払収入
14	産業振興課	馬追コミュニティセンター使用料
15	産業振興課	ながぬま温泉使用料
16	産業振興課	ながぬま温泉家賃使用料
17	産業振興課	マオイオートランド等使用料
18	産業振興課	コミュニティ公園パークゴルフ場使用料
19	産業振興課	水郷公園施設使用料
20	産業振興課	マオイの丘公園施設使用料
21	教育課	運動広場使用料
22	教育課	舞鶴スポーツ公園使用料
23	教育課	総合公園使用料
24	産業振興課	西長沼ポケットパーク施設使用料
25	産業振興課	舞鶴スポーツ公園施設使用料
26	産業振興課	コミュニティ公園備付物件使用料
27	産業振興課	北長沼水郷公園備付物件使用料
28	産業振興課	マオイの丘公園備付物件使用料
29	教育課	運動広場備付物件使用料
30	教育課	舞鶴スポーツ公園備付物件使用料

## 各種使用料・手数料等一覧表

番号	所管課	名 称
31	教育課	総合公園備付物件使用料
32	都市整備課	町営バス料金
33	都市整備課	道路敷地占用料
34	都市整備課	河川敷地占用料
35	都市整備課	公共下水道使用料
36	都市整備課	農業集落排水施設使用料
37	都市整備課	町営住宅使用料
38	都市整備課	建築確認申請手数料
39	農業委員会	農用地利用集積事業嘱託登記手数料
40	教育課	スポーツセンター使用料
41	教育課	舞鶴水泳プール使用料
42	教育課	室内ゲートボール場使用料
43	教育課	スキー場使用料
44	教育課	スキー場ロッジ使用料
45	保健福祉課	中央長沼会館使用料
46	保健福祉課	西部福祉センター使用料
47	保健福祉課	東部福祉センター使用料
48	保健福祉課	南長沼福祉センター使用料
49	保健福祉課	北長沼福祉センター使用料
50	保健福祉課	舞鶴会館使用料
51	保健福祉課	西長沼会館使用料
52	保健福祉課	南長沼会館使用料
53	保健福祉課	北長沼会館使用料
54	保健福祉課	長沼町民会館使用料

## 各種使用料・手数料等の見直しに関する最終答申

1	長沼ふれあいターミナル使用料
・ 使用頻度等を勘案し、現状においては維持管理費を抑え、将来的に値上げを検討すべきである。	
2	まおいネット変換機等賃借及び負担金
・ 安定的な普及率になるまでは現状の価格で据え置くべきであるが、普及率を向上させるための方策を検討すべきである。	
3	諸証明交付手数料
・ 近隣市町村と比較検討すべきである。（当分は、現状維持。）	
4	畜犬登録手数料
・ 近隣市町村と比較検討すべきである。（当分は、現状維持。）	
5	墓地管理手数料
・ 近隣と大きな増減はなく均衡が図られているため、現状維持。	
6	墓地使用料
・ 近隣と大きな増減はなく均衡が図られているため、現状維持。	
7	諸証明交付手数料
・ 近隣市町村と比較検討すべきである。（当分は、現状維持。）	
8	総合保健福祉センター使用料
・ 使用料については、将来的に見直しが必要と考えるが、更なる利用率の向上も検討すべきである。	



## 各種使用料・手数料等の見直しに関する最終答申

9	長沼町温泉等使用料助成事業	<ul style="list-style-type: none"><li>町民の利用率も高く健康管理には必要な事業と考えるが、町財政計画に基づき事業を行うべきである。</li></ul>
10	穀類乾燥調整貯蔵施設使用料	<ul style="list-style-type: none"><li>効率的な管理運営に努めるべきである。（当分は、現状維持。）</li></ul>
11	農村広場使用料	<ul style="list-style-type: none"><li>近隣と協議し、使用料を徴収するよう検討するべきである。</li></ul>
12	加工センター一般開放時使用料	<ul style="list-style-type: none"><li>加工センターのオフ時期であるため光熱水費等、若干でも使用料は徴収するべきである。</li></ul>
13	コンポスト売払収入	<ul style="list-style-type: none"><li>需給バランスを考慮し、広域行政の中で検討するべきである。</li></ul>
14	馬追コミュニティセンター使用料	<ul style="list-style-type: none"><li>使用料については、将来的に見直しが必要と考えるが、更なる収入確保の方策を検討すべきである。</li></ul>
15	ながぬま温泉使用料	<ul style="list-style-type: none"><li>使用料については、将来的に見直しが必要と考えるが、更なる収入確保の方策を検討すべきである。</li></ul>
16	ながぬま温泉家賃使用料	<ul style="list-style-type: none"><li>委託先の経営状況に応じて、設定していくべきである。</li></ul>

## 各種使用料・手数料等の見直しに関する最終答申

17	マオイオートランド等使用料
<ul style="list-style-type: none"><li>・ 使用料については、将来的に見直しが必要と考えるが、更なる収入確保の方策を検討すべきである。</li></ul>	
18	コミュニティ公園パークゴルフ場使用料
<ul style="list-style-type: none"><li>・ 使用料については、見直しを検討すべきと考えるが、収支の均衡を保つため経費の節減に取り組むべきである。</li></ul>	
19	水郷公園施設使用料
<ul style="list-style-type: none"><li>・ 使用料については、見直しを検討すべきと考えるが、収支の均衡を保つため経費の節減に取り組むべきである。</li><li>・ 直売所使用料については、経営状況等を勘案し、出店団体協議会とも協議した上で、相応の経費について負担を求めるべきである。</li></ul>	
20	マオイの丘公園施設使用料
<ul style="list-style-type: none"><li>・ 使用料については、見直しを検討すべきと考えるが、収支の均衡を保つため経費の節減に取り組むべきである。</li><li>・ 直売所使用料については、経営状況等を勘案し、出店団体協議会とも協議した上で、相応の経費について負担を求めるべきである。</li></ul>	
21	運動広場使用料
<ul style="list-style-type: none"><li>・ 使用料については、見直しを検討すべきと考えるが、収支の均衡を保つため経費の節減に取り組むべきである。</li></ul>	

## 各種使用料・手数料等の見直しに関する最終答申

22	舞鶴スポーツ公園使用料	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 使用料については、見直しを検討すべきと考えるが、収支の均衡を保つため経費の節減に取り組むべきである。</li></ul>
23	総合公園使用料	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 使用料については、見直しを検討すべきと考えるが、収支の均衡を保つため経費の節減に取り組むべきである。</li></ul>
24	西長沼ポケットパーク施設使用料	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 直売所使用料については、経営状況等を勘案し、出店団体協議会とも協議した上で、相応の経費について負担を求めるべきである。</li></ul>
25	舞鶴スポーツ公園施設使用料	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 直売所使用料については、経営状況等を勘案し、出店団体協議会とも協議した上で、相応の経費について負担を求めるべきである。</li></ul>
26	コミュニティ公園備付物件使用料	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 使用料については、当分、現状維持が妥当と考えるが、将来的には検討が必要である。</li></ul>
27	北長沼水郷公園備付物件使用料	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 使用料については、当分、現状維持が妥当と考えるが、将来的には検討が必要である。</li></ul>
28	マオイの丘公園備付物件使用料	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 使用料については、当分、現状維持が妥当と考えるが、将来的には検討が必要である。</li></ul>

## 各種使用料・手数料等の見直しに関する最終答申

29	運動広場備付物件使用料	<ul style="list-style-type: none"><li>使用料については、当分、現状維持が妥当と考えるが、将来的には検討が必要である。</li></ul>
30	舞鶴スポーツ公園備付物件使用料	<ul style="list-style-type: none"><li>使用料については、当分、現状維持が妥当と考えるが、将来的には検討が必要である。</li></ul>
31	総合公園備付物件使用料	<ul style="list-style-type: none"><li>使用料については、当分、現状維持が妥当と考えるが、将来的には検討が必要である。</li></ul>
32	町営バス料金	<ul style="list-style-type: none"><li>使用料については、当分は、現状維持が妥当と考えるが、利用率を上げる方策等を様々な角度から検討するべきである。</li></ul>
33	道路敷地占用料	<ul style="list-style-type: none"><li>近隣市町村と比較検討すべきである。（当分は、現状維持。）</li></ul>
34	河川敷地占用料	<ul style="list-style-type: none"><li>近隣市町村と比較検討すべきである。（当分は、現状維持。）</li></ul>
35	公共下水道使用料	<ul style="list-style-type: none"><li>使用料については妥当と考えるが、普及の促進に努めていただきたい。</li></ul>
36	農業集落排水施設使用料	<ul style="list-style-type: none"><li>使用料については妥当と考えるが、普及の促進に努めていただきたい。</li></ul>

## 各種使用料・手数料等の見直しに関する最終答申

37	町営住宅使用料	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 近隣市町村や民間の借家等の状況を比較検討すべきである。</li><li>・ 町営住宅や教員住宅等の遊休住宅の活用について検討し、住民ニーズに対応していくべきである。</li></ul>
38	建築確認申請手数料	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 業務を実施している他団体の状況を比較検討すべきである。</li></ul>
39	農用地利用集積事業嘱託登記手数料	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 近隣町村と均衡を図り、検討するべきである。</li></ul>
40	スポーツセンター使用料	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 使用料については現状維持が妥当と考えるが、将来的に値上げを検討するべきである。</li></ul>
41	舞鶴水泳プール使用料	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 使用料については現状維持が妥当と考えるが、将来的に値上げを検討するべきである。</li></ul>
42	室内ゲートボール場使用料	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 将来的には値上げを検討するべきである。</li></ul>
43	スキー場使用料	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 近隣の状況を勘案し、料金設定を行うべきである。</li></ul>
44	スキー場ロッジ使用料	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 委託先の経営状況に応じて、設定していくべきである。</li></ul>

## 各種使用料・手数料等の見直しに関する最終答申

45	中央長沼会館使用料	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 将来的には値上げを検討すべきであるが、今後においては維持管理経費の節減を図るべきである。</li></ul>
46	西部福祉センター使用料	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 将来的には値上げを検討すべきであるが、今後においては維持管理経費の節減を図るべきである。</li></ul>
47	東部福祉センター使用料	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 将来的には値上げを検討すべきであるが、今後においては維持管理経費の節減を図るべきである。</li></ul>
48	南長沼福祉センター使用料	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 将来的には値上げを検討すべきであるが、今後においては維持管理経費の節減を図るべきである。</li></ul>
49	北長沼福祉センター使用料	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 将来的には値上げを検討すべきであるが、今後においては維持管理経費の節減を図るべきである。</li></ul>
50	舞鶴会館使用料	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 将来的には値上げを検討すべきであるが、今後においては維持管理経費の節減を図るべきである。</li></ul>
51	西長沼会館使用料	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 将来的には値上げを検討すべきであるが、今後においては維持管理経費の節減を図るべきである。</li></ul>

## 各種使用料・手数料等の見直しに関する最終答申

52	南長沼会館使用料
----	----------

- ・ 将来的には値上げを検討すべきであるが、今後においては維持管理経費の節減を図るべきである。

53	北長沼会館使用料
----	----------

- ・ 将来的には値上げを検討すべきであるが、今後においては維持管理経費の節減を図るべきである。

54	長沼町民会館使用料
----	-----------

- ・ 将来的には値上げを検討すべきであるが、今後においては維持管理経費の節減を図るべきである。

## 「3 組織・機構の簡素効率化」について

【平成17年11月 第2次中間答申】

地方分権の基本理念である「地方自治体の自主性及び自立性を高め、個性豊かで活力に満ちた地域社会の実現を図ること。」を念頭に、分権の取組みを推進していくためには、行政機構の一層の合理性に努め、限られた財源、限られた職員数の中で、質の高い行政サービスの提供と社会経済情勢及び多様な住民ニーズに的確かつ迅速に対応できる行政機構の構築が求められている。

最小の経費で、より満足度の高い行政サービスを提供するためには、行政需要の変化に対応できる柔軟性、迅速性、効率性を持った組織づくりが不可欠である。

このことから、組織・機構の簡素効率化について、以下の6点について検討が必要と思われる。

### ① 人件費の削減について

定年退職者不補充を原則として取組むべきであるが、職員の年齢構成も勘案し、組織として機能するバランスを図るとともに、臨時職員を雇用するなど、権限委譲等増加する事務に対応するべきである。

### ② 効果的、効率的な行政サービスの提供

縦割機構の改善を図り、柔軟かつ総合的な組織運営体制が必要であるが、課の統廃合を行い、組織単位を大きくすることで予算執行や組織全体の業務の一体的、かつ円滑な運営を図るべきである。

### ③ 公有財産の処分等について

- ・現在、未利用の町有地について、活用策を検討するべきである。
- ・遊休資産のうち処分可能な土地、建物、動産については、売却処分や他用途での利用等を進めるべきである。



④ 保育園の統廃合を含めた運営について

地域と協議し、統合等を視野に入れた中で検討が必要と考える。

⑤ 小中学校の統廃合について

長沼町の教育のあるべき姿（教育の柱）を策定し、それに基づき、改革するべきである。

⑥ 非常勤特別職の委員の削減及び統廃合について

各種委員については、統合、定数についても精査するべきである。  
報酬については、職員の給与改定等に準じ、日当についても職員の支給基準に準ずるべきである。

## 「4 定員管理及び給与の適正化」について

【平成17年11月 第2次中間答申】

景気の低迷が続き、財政状況が逼迫する中、事務事業等の見直しや歳出経費の削減による一層の減員が求められており、行政需要に即応した職員定数の適切な管理を行うことが重要になってきている。

効率的な事務事業の実施と適切な業務量の把握に努め、適正な職員配置を行うとともに定員管理の適正化を図り、行財政環境の変化に即した定員管理を行うことが必要である。

さらに事務のアウトソーシング、指定管理者制度等を活用した民間委託等を進め、新たな住民ニーズへの対応に努めるべきである。

職員の給与等については、国家公務員との給与比較に用いられるラスパイルズ指数での人件費比較では、近隣町村や類似団体と比較すると本町職員は低いランクにあり、毎年低減しているが、職員の給与等に関しては住民の理解を得られるよう、人件費の抑制に努めるべきである。

このことから、定員管理及び給与の適正化について、以下の2点について検討が必要と思われる。

### ① 職員人件費について

平成12年度から削減を図り、平成17年度で約15%削減している状況であるが、定年退職者不補充を考慮しながら、組織機構のバランスを検討の上、最低限の補充などにより、なお一層の人件費削減を図るべきである。

### ② 職員給与について

現在の経済状況を鑑み、他市町村や類似団体、町内民間等の給与水準等を勘案し、検討するべきである。

## 「5 事務事業の抜本的整理・合理化の検討」について

【平成17年11月 第2次中間答申】

限られた財源の中で、最小の経費で最大の効果を上げるには、社会・経済環境の変化に伴い、高度化・多様化する住民ニーズや新たな行政課題に適切かつ迅速に対応していく必要がある。

行政の果たすべき役割を常に考え、全ての事務事業について、緊急性・重要性・効率性を検討し、絶えず見直しを行い、効率的な行政運営の推進を目指していく必要がある。

一般会計、特別会計、企業会計を問わず、現行の事務事業全てについて、現状・問題点を絶えず見直し、短期・中期・長期的に改善を行い、行政の果たすべき役割、受益と負担の公平の確保、行政効率等を勘案し、整理・合理化を進めることが重要である。

また、IT 技術の進展を踏まえ、既存のシステムについては「次世代情報システム（総合行政システムを含めたシステム統合）」を検討することで、高水準の電子自治体を推進するとともに行政サービスの質の向上を図り、行政内部の事務の簡素・効率化を推進する必要がある。

このことから、事務事業の抜本的整理・合理化の検討について、大きく、以下の3点についての検討が必要と思われる。

### 1. 事務の効率化

- ① 決裁等の省力化
- ② 諸法規の全面システム化
- ③ 次世代情報システム（総合行政システムを含めたシステム統合）の更新
  - ・ 職員給与関係
  - ・ 個人情報保護関係
  - ・ 戸籍住民基本台帳事務

- ・ 重度心身障害者医療費助成事務
- ・ 乳幼児医療費助成事務
- ・ 母子家庭等医療費助成事務
- ・ 国民健康保険事業
- ・ 老人保健事業
- ・ 高額医療費
- ・ 健康管理システム
- ・ 農地基本台帳整備
- ・ 各種証明書交付事務
- ・ 費用弁償
- ・ 恒常的な経費に対する伝票作成の簡略化
- ・ 学校管理用消耗品の起票事務

## 2. ITの利活用推進

- ① 農業情報システム
- ② あいてますクラブ
- ③ 広報活動関係
- ④ 在宅介護支援センター
- ⑤ グリーンツーリズム推進
- ⑥ 子育て支援
- ⑦ インターネット・IP 電話の普及推進

### 3. その他

- ① 各種証明書の自動交付機を設置し、町民利便性の向上(土日夜間交付の検討)
- ② 各種選挙関係については、選挙受付システムの導入を検討し、町民利便性の向上
- ③ 健康診査事業については、住基・町民カードを活用し、健康管理について 町民利便性の向上
- ④ 下水道使用料賦課徴収の全てを長幌上水道企業団への委託の検討（水道、下水道の一括的な賦課・徴収）
- ⑤ 人件費・物件費（旅費、需用費、役務費、委託料等）の削減
- ⑥ 民間委託（指定管理者制度の活用）又はボランティア化の検討  
〔南・北出張所、東町簡易郵便局、スポセン、スキー場、図書館、パークゴルフ場、会館、福祉センター等〕

## 「6 その他行財政改革に関する事項」について

ここまで、5つの諮問事項について本審議会は答申を行っており、町においては、直ちに反映できる事項については、積極的に取組みを進めているところである。

私たち委員は、特定された項目については、行政側から資料の提示を求め、慎重に審議を重ねてきたが、ここでは、これまでの審議の中で諮問事項にない内容について、疑問点や新たな提言を審議会として独自に行政に投げかける目的で、その他項目として、以下の6点について提言するものである。

### ① 農業委員（選挙）の定数について 【平成17年2月中間答申】

行政のスリム化による財政の健全化が求められており、本件についても例外ではないと考えるが、現在の農業を取り巻く環境を総合的に判断し、平成17年改選については現定数12人（選挙委員定数）とし、以降については時代背景を見極めつつ見直しを検討すべきである。

「理由」

- (1) 空知管内においては、農家戸数は深川市、美唄市の次にあり、農地面積は深川市の次であり、農家戸数及び農地面積から農業委員1人当たりの担当は、空知管内で1番多い。
- (2) 法定業務の取扱い件数は他の町村と比較しても多い。
- (3) 農業者の高齢化が進む中、遊休農地、優良農地の分散化等、農地の利用集積が困難になってくることから農業委員の果たす役割は極めて重要になっている状況である。
- (4) 空知管内の農業委員の現定数を比較しても、本町の定数（選挙委員定数）は多いとは言えない。
- (5) 農地法に基づく農地転用許可が近い将来、北海道から市町村に権限移譲されてくることからその適正な執行に農業委員の関わりが重要となる。

### ② 長沼土地改良区、南長沼土地改良区の合併問題について

統合推進検討会が設置された中で、農家負担等、様々な内容の議論が予想されるが、改良区は町行政とも深い関わりがある組織であるため、合併協議にあたり、積極的に指導・推進すべきである。

③ 議員定数について

次回より定数16名になるが、単独で進むことを決めた以上、行政・議会・町民は一体となり、自立推進のため、小さくてもキラリと光るまちづくりに向け、痛みを分かち合わなければならない。今後は、合併した市町村の議員1人当たりの人口等を勘案し、さらに削減検討すべきである。

④ 一部事務組合等の効率的な運営について

一部事務組合等については業務処理の迅速化に伴い拠点施設等の配置の再検討や人件費の圧縮等事業の効率化を図り、事業運営の健全化を推進すべきである。

⑤ 公共用地の有効的な利用について

駐車場等公共用地の効果的・効率的な利用形態の検討を進め、真に施設利用者たる住民本位の施設管理を行い、住民福祉の向上に努めるべきである。

⑥ その他

行財政運営の透明性の向上を推進し、真に住民の理解を得るべく、個人情報保護を図りながらも、積極的な情報公開に努めるべきである。

## 総 括

### 原資は税金である

補助金・交付金及び各種使用料・手数料等について調査したところ、これまで決して安易に取り扱われてきたことはなく、時代の要請や町民のニーズに応じて適正な手続きを踏み、真摯に取り組まれてきたと思われる。

しかし、近年の社会経済情勢により国・地方公共団体ともに厳しい財政状況におかれ、地方分権の推進と相俟って、自己決定・自己責任の基本を踏まえ、地域の実情にあった行政運営が求められている。

これまでの社会というのは、住民の行政に対する依存体質を増幅させてきたように考えられ、さらに、行政も住民に対して迎合する姿勢がなかったとはいえない。しかし、今後は従来の考え方や手法では行政運営そのものが行き詰まることも懸念されることから、補助金等に関する行政、住民の双方が意識改革を図り、住民から理解の得られる制度の構築が必要である。

原資は、税金であるということを念頭に、予算・決算、事業内容及び実施状況について十分に把握し、費用対効果についても充分勘案した上で執行すべきである。

今後、本答申の内容を可能な限り反映し、町民に開かれた真に公益性の高い制度が確立されることを期待する。

### 「まちづくり」の実現に向けて

行政改革が前に進むか後退するかは、住民と行政がいかに痛みを分かち合い、理解し、連携を取ることで、協働による「まちづくり」が実現すると考えられる。

行政改革のねらいは、事業を効率化し、町全体で実行し、実績をあげることである。行政改革で事務・事業を省力化し、結果として仕事がやりやすくなった、効率的にできるようになったと町民や職員が実感できるようにすべきである。それによりエネルギーの余力部分を「まちづくり」に傾けることができるのではないかと。それが行政改革の持つ一側面と思われる。

未来に向けて、全町民が夢と誇りを持って生活できる環境を整えていくことを期待する。



## おわりに

今、長沼町に一番求められていることは、本当の意味での「情報公開」であると思われる。納税者である町民がわかる言葉で、町民の目線に立った徹底した情報の公開が必要であると考えます。

これからの行政は本当の意味での「町民協働」が求められる。

定年で会社を退職した方々は、まだまだ元気な方が多いと考える。今後、さらに少子高齢化が進む中で、そのような方々が有償・無償の奉仕の精神で社会貢献願えれば町のあり方は変わっていくのではないかと。そして、全て行政に頼るのでなく、「自分たちのことは自分たちで」、「地域でできることは地域で」という気持ちで取り組むことが何より大切であると考えます。

私たちは、今後、この答申を町長はじめ、町職員がどのように実行していくのかを町民の皆さんと共に見極めたい。

結びに、私たちは当初から、ある目標を目指して進めてきたが、それは、長沼町は自立の道を選択したことから「今の長沼町のためだけでなく、同時に将来の長沼町のために改革しよう」ということである。そのために汗を流し、知恵を絞り、行革審を進めてきたつもりである。

新たな課題は今後とも提起されると考えるが、改革に終わりはないことから将来の道を開くための努力を今「やってみる」時だと考える。常に健全な改革精神を持ち、たゆみない努力を続けることを期待したい。

## 長沼町行政改革審議会委員名簿

会 長	松 村 隆 義
副 会 長	金 子 清 人
委 員	碓 井 貴 也
	内 田 和 幸
	小笠原 聡
	菅 野 ハツ子
	黒 田 泰 明
	駒 谷 信 幸
	嶋 博 子
	杉 本 武 紀
	富 澤 昭 二
	長 井 修
	中 野 政 光
	中 村 千 春
橋 本 日出男	

（委員名は五十音順）

## 長沼町行政改革審議会開催状況

### 「平成16年度」

- ◎ 平成16年8月18日（第1回） 平成16年度第1回  
諮問 長沼町の行政改革について  
議題
  - ・ 会長・副会長選出
  - ・ 行政改革審議会所掌事務等の説明
  - ・ 長沼町の行政改革に係る経過説明
- ◎ 平成16年9月13日（第2回） 平成16年度第2回  
議題 諮問内容の検証
  - ・ 補助金・交付金等の見直しについて
  - ・ 各種使用料・手数料等の見直しについて
- ◎ 平成16年10月4日（第3回） 平成16年度第3回  
議題 諮問内容の検証
  - ・ 補助金・交付金等の見直しについて
  - ・ 各種使用料・手数料等の見直しについて
- ◎ 平成16年10月27日（第4回） 平成16年度第4回  
議題 諮問内容の検証
  - ・ 補助金・交付金等の見直しについて
  - ・ 各種使用料・手数料等の見直しについて
  - ・ ホームページ掲載内容について
- ◎ 平成16年11月4日（第5回） 平成16年度第5回  
議題 諮問内容の検証
  - ・ 各種使用料・手数料等の見直しについて
- ◎ 平成16年11月22日（第6回） 平成16年度第6回  
議題 中間答申（案）の検討
  - ・ 長沼町の行政改革に関する中間答申書提出
- ◎ 平成17年2月8日（第7回） 平成16年度第7回  
議題 委員定数、諮問内容の検討
  - ・ 農業委員会の委員定数について

※ 平成17年2月14日 農業委員会の定数について答申書提出

## 「平成17年度」

- ◎ 平成17年 4月27日（第8回） 平成17年度第1回  
議題 諮問内容の検証
  - ・ 第1次中間答申に関する平成17年度予算の検証について
  - ・ 組織・機構の簡素効率化について
- ◎ 平成17年 5月30日（第9回） 平成17年度第2回  
議題 諮問内容の検証
  - ・ 町内施設視察
  - ・ 組織・機構の簡素効率化について
- ◎ 平成17年 7月 1日（第10回） 平成17年度第3回  
議題 諮問内容の検証
  - ・ 組織・機構の簡素効率化について
  - ・ 定員管理及び給与の適正化について
- ◎ 平成17年 8月12日（第11回）平成17年度第4回  
議題 諮問内容の検証
  - ・ 組織・機構の簡素効率化について
  - ・ 定員管理及び給与の適正化について
- ◎ 平成17年 9月14日（第12回）平成17年度第5回  
議題 諮問内容の検証
  - ・ 定員管理及び給与の適正化について
  - ・ 事務事業の抜本的整理・合理化の検討について
- ◎ 平成17年10月31日（第13回）平成17年度第6回  
議題 諮問内容の検証
  - ・ 事務事業の抜本的整理・合理化の検討について
- ◎ 平成17年11月10日（第14回）平成17年度第7回  
議題 中間答申（案）の検討
  - ・ 長沼町の行政改革に関する中間答申書提出

## 「平成18年度」

- ◎ 平成18年 4月27日（第15回） 平成18年度第1回  
議題 諮問内容の検証
  - ・ その他行財政改革について
- ◎ 平成18年 6月 9日（第16回） 平成18年度第2回  
議題 諮問内容の検証
  - ・ その他行財政改革について
- ◎ 平成18年 7月14日（第17回） 平成18年度第3回  
議題 最終答申（案）の検討
  - ・ 最終答申（案）の検討について
- ◎ 平成18年 8月 7日（第18回） 平成18年度第4回  
議題 最終答申（案）の検討
  - ・ 長沼町の行政改革に関する最終答申書提出